

文学部学術講演会

# ファッション美術館学芸員から見た 現代のファッションシーン（仮）

現代日本のファッション、東京コレクションやパリの最先端モード、服飾文化の変遷…を文化史の視点から考察するとともに、美術館学芸員という仕事と文化創造の関係について、ご講演いただきます。

**日時：12月8日（火）3限（13時～14時30分）**

**会場：関西大学千里山キャンパス**

**第1学舎1号館 実験実習・語学系教室1教室**

一般参加歓迎・参加費無料

**講師：浜田久仁雄（はまだ くにお）氏**

（神戸ファッション美術館主席学芸員）

**プロフィール：**関西学院大学大学院文学研究科美学専攻を経て、西武百貨店（美術担当）に勤務。つかしんホール・西武美術館の展覧会を多数手がける。1994年より、神戸ファッション美術館学芸員として、展覧会運営はもちろんのこと、ファッション評論（「コルセットをめぐる冒険」「民族服 ファッション的考察」ほか）、マネキン制作（ファッション美術館所蔵の350体すべて）、ファッションデザイナーとのトークイベント（森永邦彦氏、廣川玉枝氏ほか）などでも、活躍。2014、2015年と連続して、毎日ファッション大賞鯨岡阿美子賞ノミネートされる。日本のファッション学芸員の中で、現在その活動が最も注目されているお一人。

